

日本生活協同組合連合会 商品検査センター

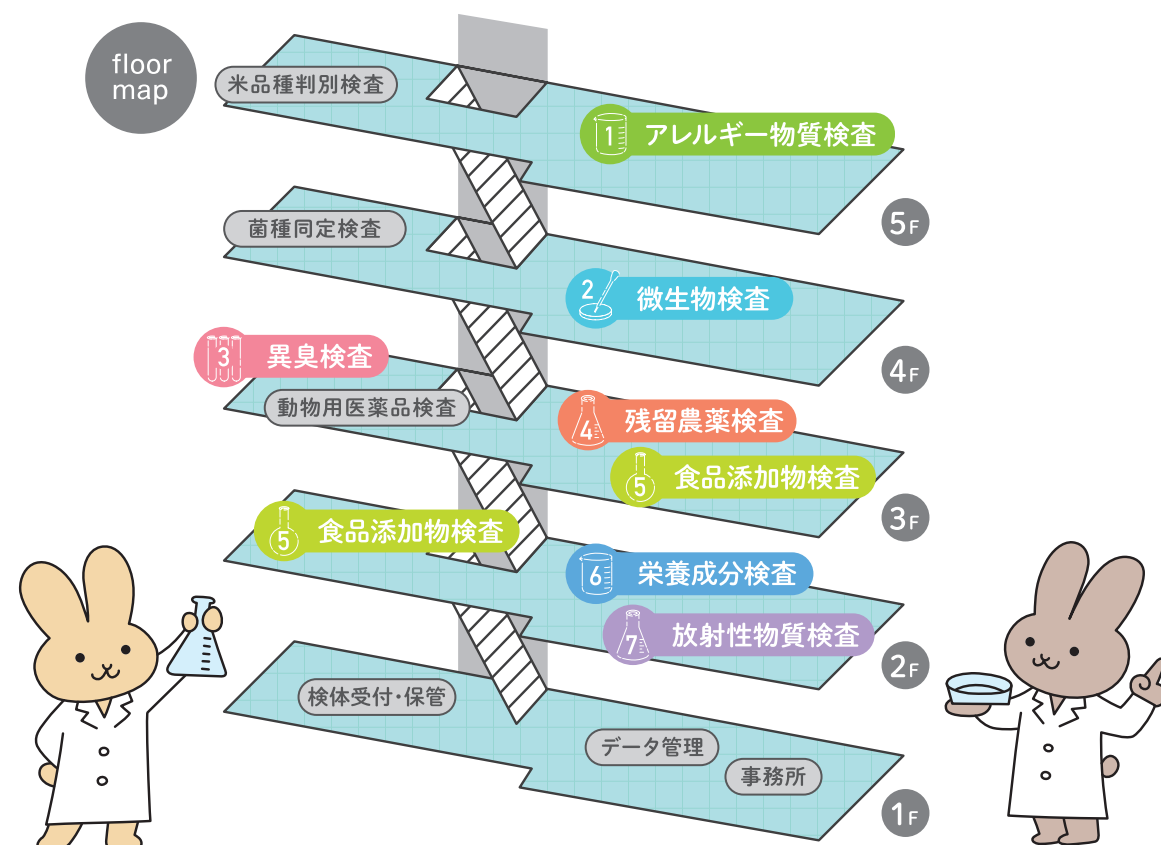


安全・安心な
コープ商品をお届けするために、
**科学的なデータで
バックアップ**

2022年、商品検査センターは 50周年を迎えました

1960年代の高度成長期に多発した食品問題に対応し、生協でのテスト活動を強めることを目的として、日本生協連商品検査センターは1972年6月1日に設立されました。以降、常に時代の要請に応じて検査機能を増強し、検査、調査、研究を通じてコープ商品の安全、品質を科学的に検証し商品事業をサポートすること、社会的課題を科学的に追求し、政策や運動をバックアップすることを使命としてきました。これからも、生協の商品事業や運動を通じて、組合員、消費者の安心できるくらしの実現に貢献します。

50th
商品検査センター

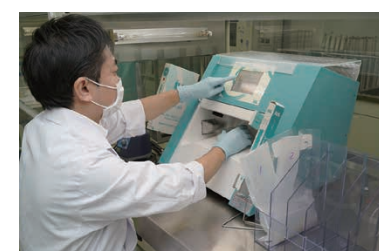


1 アレルギー物質検査 5F



表示にないアレルギー物質(卵、乳、小麦、そば、落花生、えび、かに)がコープ商品に混入していないかを確認します。

2 微生物検査 4F



微生物による食品の腐敗、食中毒といった商品トラブルを未然に防止するため、商品が衛生的に製造されているかを確認しています。

3 異臭検査 3F



「いつもと違うにおいがする」「薬品臭がする」といったお申し出が寄せられたときに検査し、その原因の手がかりを得ます。

4 残留農薬検査 3F



コープ商品で使用する原料や商品そのものについて、農薬が適切に使用されているかを確認します。

7 放射性物質検査 2F



2011年の東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、コープ商品に含まれる放射性物質の量を調査・確認しています。



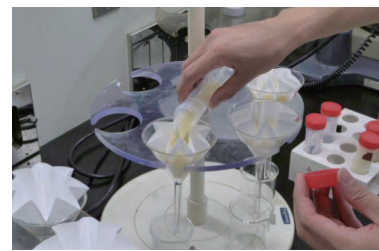
▲パンフレットは日本生協連コーポレートサイトからご覧いただけます

二次元コードからアクセス



組合員からの要望を受けて、コープ商品だけでなく、組合員の実際の食事から摂取する放射性物質の量も調査しています。

5 食品添加物検査 2F 3F



使用されている食品添加物が食品衛生法やコープ商品の自主基準に適合し、正しく製造・管理されているかを確認しています。

6 栄養成分検査 2F



栄養成分表示 1個10g(平均重量)あたり	
エネルギー	30 kcal
たんぱく質	2.0 g
脂質	2.4 g
炭水化物	0.2 g
食塩相当量	0.2 g
カルシウム	230 mg
リン	179 mg

(日本生協連商品検査センター作成)

栄養成分を検査して、コープ商品のパッケージに載せる栄養成分表示を作成します。



商品検査センター 開設50年のあゆみ

日本生協連商品検査センターは
2022年6月1日で開設50周年を迎えました。
50年のあゆみを振り返ります。

延べ床面積33m²

1970年代

1972年 商品試験室開設

組合員の要望を受けて、1971年に商品試験室の開設を決定しました。
翌1972年に、職員3名で、食品、洗剤、紙製品を対象に検査をスタートしました。
主な検査内容は、添加物や規格チェックでした。



1974年 「検査室交流会」を発足して生協間の交流をスタート

1976年 商品検査センター開設(埼玉県大宮市/現:さいたま市)

微生物検査、家庭用品の物理物性検査、食品添加物検査、栄養成分検査、
放射性物質検査、残留農薬検査、動物用医薬品検査などを順次導入。



1980年代

1980年 日本生協連独自の「食品の栄養表示と賞味期間表示」 開始決定

1982年 「何を食べるの どれだけ食べるの」発行



1982



1983



1983年 「なんじゃもんじゃプラスチック」発行

1984年 「食品添加物の手引」「食品の表示手引」発行

1984



1985



1985年 「牛乳のQ&A」発行

「検査室交流会」が「全国商品検査研究会」に発展

1990年代

1994年 商品検査センターが埼玉県蕨市に移転

1996年 遺伝子検査を導入

1998年 「残留農薬データ集」発行

世の中で役立ててもらうため、後に発行するデータ集Ⅱと合わせて
7,000以上のサンプルの残留農薬データを公表しました。



1998



2000年代

2002年 商品検査センター新館開設 延べ床面積7,001m²

2004年 アレルギー物質検査を導入

2005年 「残留農薬データ集Ⅱ」発行

2008年 中国製冷凍ギョーザ事件を受け検査体制を強化

2009年 異臭検査、産地判別検査を導入



2005



臭気分析の様子

2010年代

2011年 「家庭の食事からの放射性物質摂取量調査」開始

東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、全国の生協と協力して調査を開始し、現在も継続しています。

2020年代

2022年 開設50周年

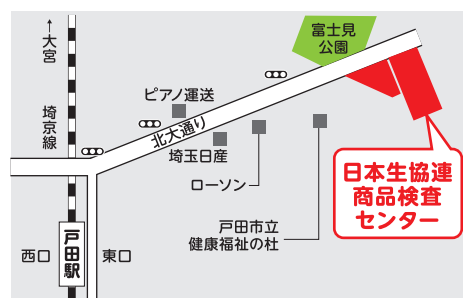
詳しいことは
HPを見てね



発行: 日本生活協同組合連合会
商品検査センター

〒335-0005
埼玉県蕨市錦町1-17-18

TEL: 048-433-8300
FAX: 048-433-8309



<https://goods.jccu.coop/kensa/>